



総研大ニューズレター

第 42 号 2011.11 発行

●目次

- 【今月のトピックス】**
- 「平成 23 年度 10 月入学式 挙行」 総務課
 - 「総研大フォーラム ～震災、原発、エネルギー～ 開催」 総務課
 - 「平成 23 年度（後学期）学生セミナー「Dream to Discovery」開催」 学融合推進センター
 - 「国立民族学博物館 オープンキャンパス 開催」 地域文化学専攻・比較文化学専攻
 - 「第 1 回国立天文台春の学校 2011 開催（野辺山観測所）」 天文科学専攻

【各種募集】

【イベント情報】

主なイベント予定

- 11 月 10 日 情報学専攻 大学院入試説明会
- 11 月 11 日 統計科学専攻 大学院説明会
- 11 月 12 日 基礎生物学研究所 大学院説明会（第 3 回）
- 11 月 20 日 生命共生体進化学専攻 入試説明会
- 12 月 10 日～11 日 文化科学研究科 学術交流フォーラム 2011
- 12 月 16 日～18 日 総研大国際シンポジウム 2011
- 1 月 12 日～13 日 学融合研究事業・公開研究報告会
- 1 月中旬 日本文学研究専攻 学位論文公開発表会
- 1 月 25 日 核融合科学専攻 学位論文公開発表会

【今月のトピックス】

● 平成 23 年度 10 月入学式を挙行

平成 23 年 10 月 13 日（木）日に日に秋が深まる中、葉山キャンパス 2 階講堂において平成 23 年度入学式が行われました。

今年度の 10 月入学者数は留学生も含めて 32 名でした。

式典に先立ち、奥田暁仁さんが入学者のために心をこめてピアノ演奏を行ってくれました。

その後、開式の辞、役職員の紹介に続いて、入学者の名前が一人ずつ読み上げられ入学が許可されました。高畑学長より式辞があり、出席者は緊張した面持ちで聞き入っていました。



【文責：総務課】

● 総研大フォーラム ～震災、原発、エネルギー～ を開催

平成 23 年 10 月 1 日（土）に県民共済みらいホール（横浜市桜木町）において、「総研大フォーラム ～震災、原発、エネルギー～」が、約 120 名の参加を得て開催されました。

第 1 部では、池内了理事（学融合推進センター長）による「今回の一連の経過について－問題提起」など 4 名の講演が行われ、参加者は多様なテーマの講演に熱心に聴き入っていました。

参加者は今回のテーマについて強い興味を持って参加した方が多く、第 2 部の質疑応答では、積極的に質問がなされていました。

● 総研大フォーラムプログラム

第 1 部（講演）

- ・「今回の一連の経過について－問題提起」
池内了（総研大・学融合推進センター）
- ・「災害人類学の視点から復興を考える」
林勲男（総研大・地域文化学専攻、国立民族学博物館）
- ・「原発事故と放射能の問題について」
西尾漠（原子力資料情報室）
- ・「分散型自然エネルギー社会への転換に向けて」
古屋将太（環境エネルギー政策研究所）

第 2 部（パネル討論と質疑応答）

参加者 120 名のうち 88 名もの方からアンケートの結果を得ました。アンケートの感想では、「総研大フォーラムとしては、思い切ったテーマを選んだ見識に感心した。」「4 人の講師・テーマは、バランスが取れている。」「問題となっている三大テーマの市民へのイントロとしては良い。」「震災、原発、エネルギーのそれぞれの話をもう少し伺いたいと思った。今回は 1 テーマでも良かった。」「総研大内に限らず外部の組織からも講師が呼ばれていて、幅広い視野のお話が聞けてよかった。池内さんのお話から古屋さんまでつながっていて、テーマを持ったフォーラムを感じることができた。」「各々な立場の方の講演で、片寄りがなく、広い視野がもて良かった。全体としてとても素晴らしいフォーラムだったと思う。」「時間的制限があるがもう少し、突っ込んだほうがいい。」「民族学の役割は興味深かった。自然エネルギーは具体的な内容でよかった。」「横浜市民に協力者を求めて、知名度の高いフォーラムに育ててほしい。」など様々な意見が寄せられました。今後のフォーラム開催における参考にさせていただきたいと思えます。



【文責：総務課】

● 平成 23 年度（後学期）学生セミナー「Dream to Discovery」を開催

<日程>2011年(平成23年) 10月13日(木)～14日(金)

<開催場所>葉山キャンパス

<参加者数>学生27名、教員16名 計43名

さわやかな秋晴れの中、今年も留学生が主体となって作り上げる、後期学生セミナーが実施されました。本年度は Dream to Discovery をテーマに、3つの講演と、ワークショップが開催されました。

最初に先導科学研究科の標葉隆馬先生より、社会と科学についてのお話がありました。標葉先生の講演の中には東日本大震災の被害状況に関する社会学的考察が話され、フロアの学生、教員を交え、活発な討議が行われました。



次に、ワークショップでは、複数の専攻でグループを組み、違う専攻同士の新入生がお互いの研究の共通点を見出し、

ネットワーク図を描くという活動を行いました。

意外に共通点がいくつも見付き、将来は共同研究でノーベル賞を目指そうと団結したチームもありました。

2日目は、総研大修了生であり、現在ドイツの研究所で活躍する杉田圭さんに、科学者を目指したきっかけから、現在の研究職に至るまでの過程を、ユーモアたっぷりに語っていただきました。

その後、国立民族学博物館の寺田吉孝先生に、音楽とそこから生まれる地域コミュニティの交流について、大阪のなにわ地区の太鼓パフォーマンスチームの事例を基に、お話しいただきました。



その後、鎌倉をボランティアガイドと巡り、日本文化を堪能して、セミナーを修了しました。

1泊2日の短い期間ですが、新入生は多くの総研大の仲間を見つけ、研究者になるためのヒントを見つけることができたのではないのでしょうか。

今年は専門的な講演というよりも、社会とつながる研究の話が多かったように思います。専門知識だけではなく、広い視野を持った研究者を目指す、総研大らしさにあふれたセミナーだったように思えます。

【文責 学融合推進センター 助教 奥本素子】

● 国立民族学博物館 オープンキャンパスを開催

10月2日(日)、国立民族学博物館において、平成23年度総合研究大学院大学 文化科学研究科 地域文化学専攻・比較文化学専攻のオープンキャンパスが開催されました。民博でのオープンキャンパス開催は、平成12年度に始まり、今年で12回目を迎えます。当日は晴天にも恵まれ、遠方からの参加者を含めて15名の来場者がありました。

説明会は、総研大葉山本部より出席した長野泰彦副学長(民博・名誉教授)・須藤健一館長による挨拶に始まり、大学院と民博の概要、大学院の教育内容や入試などについて各担当教員からの解説があった後、質疑応答と施設見学を行いました。続いて、比較文化学専攻の修了生である京都外国語大学の河上幸子 専任教員に、「民博での院生生活とその後をイメージする ―今の私の目から見たその特徴―」と題する講話を頂きました。民博では具体的にどのような学生生活を送るのか、実際に経験してきた修了生ならではのエピソードも語られ、参加者からも好評でした。その後、場所を大学院生室に移し、参加者全員を交えた懇親会で幕を閉じました。



参加者は真剣な表情で説明に聞き入っており、進学を想定した具体的な質問も多く、活発な質疑応答となりました。また、施設見学では図書館や大学院生室を訪ね、民博での大学院生活への理解を深めていたようです。

参加者からは、実際にキャンパスを訪れることで得られた情報も多く、大変参考になったという意見が寄せられています。

【文責：地域文化学専攻・比較文化学専攻】

● 第1回国立天文台春の学校2011を開催(野辺山観測所)

天文学教育、普及のための新企画「第1回国立天文台春の学校2011」を、去る8/8(月)-8/11(木)の4泊4日の日程で野辺山観測所において開催したのでここに簡単に報告する。

いきなり、なぜ「春」なのに「夏」！？と思われた方が多いことでしょう。本来は昨春の3月に開催予定だったが、あの東日本大震災の影響を受けて、夏の8月に延期となったのである。夏の関東地方の電力逼迫の影響を受けて、場所も東京の三鷹本部から中部電力管内の野辺山観測所へと変更になった。このような突然の日程変更を余儀なくされたため、当初参加予定だった学生の多くが日程が合わずに来られなくなってしまったのは、大変残念なことだった。それでも全国から19人の大変意欲の高い優秀な学生を集め、活発で実りある学校を開催できたことは関係者の喜びであった。

本学校の開催趣旨は、天文学を志す優秀な学生に、最先端の天文学の世界に少し触れてもらい、高い関心と研究への志を培ってもらい、今後の我が国の天文学の発展へ微力ながら寄与しようというものである。講師陣は、常田佐久氏(共通基礎天文学)、松尾宏氏(電波天文学)、そして私、児玉忠恭(光赤外線天文学)の3名で、それぞれひので、アルマ、すばるという国立天文台で現在進行している大型目玉プロジェクトから選出された。それに、国立天文台の教育委員長でかつ総研大物理科学研究科長を務める有本信雄氏が校長として加わった。

私はその講師の一人として、すばる望遠鏡のベース基地のあるハワイ島のヒロの町から、ホノルル、成田空港、上野、佐久盆地経由(北回り)と、遠路野辺山にやってきたが、これがとんでもの珍道中。上越新幹線で軽井沢を通過するあたり、激しい稲光と地響きの雷雨に襲われ、たちまち電車は停電し緊急停車。幸いすぐに復旧し何とかローカル線の小海線までたどり着き、JR最高地点の野辺山を目指して徐々に高度を上げ始めたが、20分ほど走ったところで、ついに断念。この先の路線上の雨量計が限界を越えてしまったとのこと。既に辺りはド田舎まち。電車から下ろされ、駅

の待合室で所狭しと1時間ばかり待機していたが、まったく埒が明かない。諦めた多くの客は、迎えに寄越した家族の車で三々五々帰っていく。そんな中私は、日曜日の夕方なので観測所と連絡もとれず、途方に暮れていた。タクシーで行くには距離がまだ半端ではない。駅前に鄙びた一軒のホテルに泊まり、翌朝に野辺山に上がることにしようと決心しホテルの受付に行くも、なぜかそんな時に限ってどこかの団体さんの合宿で貸切状態という。ヤバっ。2時間ほどしてやっと代行バスが出て、各駅停車のぶらり旅。そんな余裕ありませんっ、てな感じで何とか野辺山駅に到着したの



は夜の10時半。既にタクシー乗り場は伽藍堂。看板に書かれていたタクシー会社に電話するも、もはや録音メッセージ。イラっ（というかもう笑ってました）。仕方なく、三日月が辛うじて照らす暗夜の道、重いスーツケースを引き摺りながら、道端の大きな水溜まりを避けつつ、半時間歩き続け、ついに観測所に到着。その頃には細かった月も沈んで、さらに深い闇に包まれていた。考えてみるとホノルルから成田より、成田から野辺山の方が遠い始末。到着した時にはヒゲが育っていました。お蔭で明朝の講義のネタはできたが、それにしても高い代償だった。因みに他の参加者の皆さんは、小淵沢経由（南回り）だったので、ほとんど問題なかったそうである。

脱線してしまったが、軌道を学校へと修正する。講義は、大学生向けの基礎的な内容を中心しつつ、科学の最先端現場での緊張や興奮が伝わるように工夫しつつ、一人3コマずつの講義を3日半に渡って行った。講義の際の質疑応答は、一人大変よく質問する学生がいてくれたので、大変盛り上がったと思う。というのは、皆さんも経験があるでしょうが、学生の多くは見栄っ張りや、こんな質問をしたら周りの奴らから「そんなことも知らないのかっ」と内心でばかにされるような気がして、二の足を踏んでしまうものだ。それが、一人遠慮せずどんどん質問する人がいたお蔭で（ときに適当にピントを外してくれたのがさらに絶妙に効果的だった！）、皆さんそれに引き摺られるように、次々と挙手が伸びたようだった。ある講師は「東大でやる授業よりずっと面白かった」と仰っていたが、本学校の雰囲気はこの言葉に集約されているかもしれない。

裏方のチューターとして大活躍だったのは、野辺山在住の総研大院生の金子紘之君と小池一隆君の二名である。お二人とも博士論文の執筆で大変忙しい中、この学校の成功のために献身的に裏方を請け負ってくれた。中でも、初日の夜に突然の雷雨にもメゲず決行したバーベキューは、地元野菜（特に生レタス！）をふんだんに使ったもので大変美味でした。2日目の午後は清里遠足であるが、その前に観測所内見学を実施し、45m電波望遠鏡では久野成夫氏、太陽電波部門では柴崎清登氏がそれぞれ担当し、学生を案内して下さいました。（その当時校長と私は清里に一足早く入って、〇ールを△んでいた。済みません！）その後の自由行動や夜の会は学生の決まってお得意なところで、すぐに皆仲良くなって楽しくやっているようだった。この中に、きっと将来、この狭い天文業界で研究やプライベートでつながる人が出てくるであろう。これも世の「学校」の役割の一つ。そんなこんなで、学校は無事終わり、学生もほぼ一様に満足した顔で学校を後にして帰って行った。実際学生アンケートにおいて高い評価をいただき、やり甲斐があったといえよう。本企画を担当した野辺山と三鷹の多くの事務職員の方々、現場対応で最も活躍したチューターのお二方、バーベキューを手伝ってくれた学生たち、講師やスタッフの皆さん、どうもお疲れさまでした。

天文学って「夢とうつつの狭間」を漂っているような学問であると、当事者の私も時として思っているが、同時に多くの人に夢と希望を与えられる側面があるとも思う。まだ大震災の混乱が続き、厳しい現実日々直面する中での開催ではあったものの、将来に目を向けた志の高い学生と、視線を90度上に向け、天空に無限に広がる宇宙のことを一緒に考える機会を得たこの学校は、決して逃避なんかではなく、もっと敬虔な、希望のある将来への一筋の光明であった気がした。

【文責：天文科学専攻 准教授 児玉忠恭】

【各種募集】現在公募中の情報

事 項	応募期間	提出先
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前月1日まで)	国立天文台研究支援係
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000237.html		
学融合推進センター 研究論文助成	随時	総合研究大学院大学 総務課葉山事務室
http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html		
平成 23 年度 共同研究計画 2 次募集 (被災地域対象) ※この募集は東日本大震災の被災地域に 在勤、在住する研究者を対象として実施いた します。	平成 23 年 11 月 18 日締切 (対象者:青森県、岩手県、宮城 県、秋田県、山形県、福島県、茨城 県、栃木県、群馬県に在勤、在住 する研究者、および千葉県に在勤 する研究者)	国立民族学博物館 管理部研究協力課 共同利用係
http://www.minpaku.ac.jp/research/jr/index.html		
平成 23 年度(第 17 回)総合研究大学院 大学長倉研究奨励賞	平成 24 年 3 月修了見込みの者: 平成 23 年 12 月 15 日(木)まで	総合研究大学院大学 学務課研究協力係
http://www.soken.ac.jp/news_all/1855.html		

【イベント情報】

● 総研大の行事

11 月

日程	時間	行事名	場所
3(木・祝)	10:00-12:00	第 14 回 先導科学研究科 学術講演会	葉山キャンパス 共通棟2階 講義室
		http://www.esb.soken.ac.jp/	
10 日(木)	17:00-19:00	情報学専攻 大学院入試説明会	国立情報学研究所 12 階 会議室
11(金)	15:00-17:00	統計科学専攻 大学院説明会	統計数理研究所 2階 会議室 1(D222)
		http://www.ism.ac.jp/senkou/setsumeikai.html	
12(土)	13:00-	基礎生物学研究所 大学院説明会(第 3 回)	基礎生物学研究所(明大寺 地区)
		http://www.nibb.ac.jp/graduate/	
20(日)	12:20-17:00	生命共生体進化学専攻 入試説明会	ホテル ヴィラフォンテーヌ 汐留 会場7, 8
		http://www.esb.soken.ac.jp/	

12 月

日程	時間	行事名	場所
10 日(土) -11 日(日)	13:30-20:20	文化科学研究科 学術交流フォーラム 2011	国際日本文化研究センター
	10:00-14:40		
http://www.initiative.soken.ac.jp/katudou/forum.html			
16 日(金) -18 日(日)		総研大国際シンポジウム 2011 「総研大のリサーチソース」	岡崎コンファレンスセンター

平成 24 年 1 月

日程	時間	行事名	場所
12 日(木) -13 日(金)		学融合研究事業・公開研究報告会	総研大葉山キャンパス学融合推進センター棟1Fホール他
中旬		日本文学研究専攻 学位論文公開発表会	国文学研究資料館
25 日(水)		核融合科学専攻 学位論文公開発表会	核融合科学研究所 福利管理棟4階 第一会議室
27 日(金)		統計科学専攻 学生研究発表会	統計数理研究所

● 基盤機関の行事

11 月

日程	時間	行事名	場所
9 月 22 日(木) -11 月 29 日(火)	10:00-17:00 (入館は 16:30 まで)	企画展「インド ポピュラー・アートの世界—近代西欧との出会いと展開」	国立民族学博物館 企画展示場A
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/indo_pop/		
10 月 6 日(木) -12 月 6 日(火)	10:00-17:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/		
10 月 8 日(土) -12 月 4 日(日)	10:00-16:30	特別展示「近衛家陽明文庫 王朝和歌文化—千年の伝承」	国文学研究資料館 展示室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/		
11 月 11 日(金)、 18 日(金) 12 月 2 日(金)	14:30-16:00	連続講演「古典資料の創造と伝承」	国文学研究資料館 大会議室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/lecture/		
10 月 25 日(火) -11 月 6 日(日)	9:30-16:00	重要文化財 洛中洛外図屏風甲本公開	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/o111025.html		
1 日(火) -27 日(日)	9:30-16:00	特集展示 マリア十五玄義団の探求	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/special_03.html		
1 日(火) -27 日(日)	9:30-16:00	くらしの植物苑特別企画「伝統の古典菊」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
2 日(水)	13:30-16:30	統計数理研究所公開講演会 「社会に生きる統計思考の力」 —統計思考院設立記念講演—	統計数理研究所 大会議室
	http://www.ism.ac.jp/kouenkai/index.html		

2日(水)	18:30-19:45	平成 23 年度 国立情報学研究所 市民講座 第 5 回「データを圧縮するー大量のデータを 小さく収納するには？」	学術総合センター
	http://www.nii.ac.jp/shimin/		
3日(木・祝)	① 11:00-12:00 ② 13:00-14:00 ③ 15:00-16:00	みんなくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆折って切って広がるアイヌ文化の世界 ワ ークショップ「きり絵でアイヌ文様！」	国立民族学博物館 第3セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html		
3日(木・祝)	13:00-16:45	宇宙学校・東京	東京大学教養学部 13号館 1323 教室 主催: JAXA
4日(金)	15:00-16:30	国立情報学研究所 軽井沢土曜懇話会 第 3 回「統計的機械学習入門」	国立情報学研究所国際高 等セミナーハウス(軽井沢)
	http://www.nii.ac.jp/karuizawa/		
4日(金)	18:00-20:20 開場 17:00	国立民族学博物館公開講演会 ワタシの IBASHOー新しい「ふるさと」像をもと めて	日経ホール(東京)
	http://www.minpaku.ac.jp/research/dp/111104.html		
5日(土)	9:30-17:00	生理学研究所 一般公開 2011 「見て聞いて感じてみよう！心と体の不思議」	自然科学研究機構岡崎コ ンファレンスセンター 及び 生理学研究所(山手キャン パス)
	http://www.nips.ac.jp/open/		
5日(土)	午前 10:00/10:30 11:00/11:30 午後 13:00/13:30 14:00/14:30	みんなくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆折り紙教室「千島・樺太・北海道の動物」	国立民族学博物館 本館 1 階エントランスホー ル(無料ゾーン)
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html		
5日(土)	10:30-12:00, 13:00-14:30, 15:00-16:30 (予定)	ひらめき☆ときめきサイエンス「脳内神経回路 が活性化する様子を見てみよう！」	生理学研究所(山手キャン パス)
	http://www.nips.ac.jp/contents/release/entry/2011/07/post-185.html		
5日(土)	10:30-18:00	国際シンポジウム「支援の人類学」 「グローバル支援の時代におけるボランティアズ ムー東南アジアの現場から考える」 “Voluntarism in the Age of Global Support: Perspectives from Southeast Asia”	国立民族学博物館 第4セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/fr/20111105.html		

5日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html		
5日(土)	13:00-17:00	祇園大塚山古墳と5世紀という時代	国立歴史民俗博物館
5日(日)	13:30-17:00	企画展「インド ポピュラー・アートの世界—近代西欧との出会いと展開」関連 国際研究フォーラム「近現代インドにおけるナショナリズムと大衆文化」	国立民族学博物館 第3セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/20111105.html		
6日(日)	① 10:30-12:30 ② 14:00-16:30	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 ワークショップ「アイヌ女性の手仕事を現代に」 ①樹皮糸でストラップを編もう ②ガマの葉でミニゴザをつくろう	国立民族学博物館 第5セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html#workshop1106		
6日(日)	14:30-15:30	企画展「インド ポピュラー・アートの世界—近代西欧との出会いと展開」関連 みんなくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第229回講演「インドのポピュラー・アートの発展史」	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		
6日(日) -7日(月)		国際シンポジウム「オイラド・モンゴル研究の新展開」	国立民族学博物館 第4セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/20111106-07.html		
11月8日(火) -1月15日(日)	9:30-16:00	企画展示 風景の記録-写真資料を考える-	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html		
10日(木) -11日(金)	10:00-16:00	統計数理研究所公開講座 「マルチンゲール理論による統計解析の基礎」	統計数理研究所 セミナー室1(D305)
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23d.html		
12日(土) (予定)	12:00-15:30	みんなくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆「点字教室」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html		
12日(土)	14:00-16:00	第335回カメラがとらえた地域と景観	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html		
12日(土) -13日(日)	12日 10:00-17:25 13日 10:00-16:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし—ドイツコレクションを中心に」関連 国際シンポジウム「温故知新—アイヌ文化研究の可能性を求めて—」	国立民族学博物館 第4セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/20111112-13.html		

13日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第230回講演「北タイの農村 と工業団地の20年」	国立民族学博物館 東南アジア休憩所
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		
16日(日) -18日(金)	未定	国際研究フォーラム「故宮博物院・国立民族 学博物館国際共同研究成果報告会」	国立民族学博物館 第6セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/20111115-18.html		
17日(木) -18日(金)	10:00-16:00	統計数理研究所 公開講座 「分子系統樹推定の理論と実践」	統計数理研究所 セミナー室1(D305)
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23h.html		
19日(土)	13:00-15:30	宇宙学校・くまもと	熊本市立熊本博物館 主催:JAXA
19日(土)	13:00-16:00	サテライト講座 「近世芸能の世界」	主催:国文学研究資料館 会場:エッサム神田ホール
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/lecture/		
19日(土)	13:30-15:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしー ドイツコレクションを中心に」関連 第402回み んぱくゼミナール「絵画にあらわれたアイヌの 風俗」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html#s402		
19日(土)		国立天文台 スターアイランド 2011	VERA 小笠原観測所
	http://www.miz.nao.ac.jp/content/news/event/20110630-175		
20日(日)	① 11:00-12:00	みんなくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆折って切って広がるアイヌ文化の世界 ワ ークショップ「きり絵でアイヌ文様！」	国立民族学博物館 第3セミナー室
	② 13:00-14:00		
③ 15:00-16:00			
http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html			
23日(水・ 祝)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしー ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html		
23日(水・ 祝)	時間未定	宇宙学校・にいがた	新潟県立自然科学館 プラネタリウム 主催:JAXA
25日(土)	10:30	カムイノミ(神の祈り)	国立民族学博物館
26日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしー ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html		
26日(土)	11:00	国際研究フォーラム「グローバル化の中の文 化伝承」	国立民族学博物館 第4セミナー室

26日(土)	12:00-17:00	大学共同利用機関シンポジウム 2011	ベルサール秋葉原 2階 イベントホール Bホール
	http://int-univ-symp2011.kek.jp/		
26日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会「明治菊の仕立て」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
26日(土) -27日(日)	26日: 12:30-18:30 27日: 10:00-17:05	第35回国際日本文学研究集会 「〈場所〉の記憶—テキストと空間—」	国文学研究資料館 大会議室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/symposium/2011/japanese_literature.html		
27日(日)	14:30-15:30	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし— ドイツコレクションを中心に」関連 みんなくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第231回講演「ヨーロッパの アイヌコレクション」	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html#salon		
28日(月) -12月1日(木)		第21回 国際土岐コンファレンス(ITC-21)	セラトピア土岐 主催:核融合科学研究所
	http://itc.nifs.ac.jp/		
29日(火) -1月29日(日)	9:30-16:00	くらしの植物苑特別企画「冬の華・サザンカ」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
30日(水)	18:30-19:45	平成23年度 国立情報学研究所 市民講座 第6回「グリーン化へのITの貢献—地球の温 暖化を遅らせるには?」	学術総合センター
	http://www.nii.ac.jp/shimin/		
30日(水) -12月2日(金)		平成23年度みんなく若手研究者奨励セミナ ー	国立民族学博物館

12月

日程	時間	行事名	場所
3日(土)	10:00-16:30	地域開発と文化資源	国立歴史民俗博物館
3日(土)	11:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし— ドイツコレクションを中心に」関連 ギャラリートーク	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html		
3日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会 「サザンカを殖やして楽しむ」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
4日(日)	13:30-15:45 開場 13:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらし— ドイツコレクションを中心に」関連 みんなく映 画会『アイヌ民族の過去と現在』「Ainu Past and Present—マンローのフィルムから見えて くるもの」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/movies111009-1204.html#03		

4日(日)	11:00-12:00	特別展「千島・樺太・北海道 アイヌのくらしー ドイツコレクションを中心に」関連 みんなく ウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第232回講演「先住民と博物 館資料」	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/special/20111006aynu/event.html#salon		
10日(土)	14:00-16:00	第336回奥多摩山村の景観・歳時と写真資料	国立歴史民俗博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html		
11日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第233回講演「古着のゆくえ ー先進諸国からアフリカへ」	国立民族学博物館 アフリカ展示場入口
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		
13日(火)	10:00-16:00	統計数理研究所 公開講座 「アンサンブルカルマンフィルタの実装法」	統計数理研究所 大会議室
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23j.html		
15日(土) -1月31日(火)	10:00-17:00 (入館は 16:30まで)	年末年始展示イベント「たつ」	国立民族学博物館 企画展示場B(予定)
17日(土)	13:30-15:00 開場 13:00	第403回 みんなくゼミナール 「中東のキリスト教徒ーしたたかなマイノリテ ィ」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html#s403		
17日(土) -18日(日)	13:30-15:45	国際シンポジウム「Media and Power in Contemporary South Asia」	国立民族学博物館 第5セミナー室
18日(日)	10:00-16:00 (予定)	Fusion フェスタ in Tokyo	日本科学未来館 主催:核融合科学研究所
18日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第234回講演「年末年始展 示イベント「たつ」と職員研修会」	国立民族学博物館 企画展示場B(予定)
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		
12月20日(火) -1月29日(日)	9:30-16:00	たつ年の龍	国立歴史民俗博物館
12月21日(水) -2月20日(月)	10:00-17:00 (入館は 16:30まで)	企画展「ウメサオタダオ展ー未来を探検する 知の道具」	日本科学未来館 主催:日本科学未来館、国 立民族学博物館
23日(金・ 祝)	13:00-15:30	宇宙学校・ひがしまつやま	高坂市民活動センター 視 聴覚ホール 主催:JAXA
25日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第235回講演「カザフ遊牧民 のイスラーム」	国立民族学博物館 中央・北アジア展示場入口
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		

平成 24 年 1 月

日程	時間	行事名	場所
8 日(日)	14:30-15:30	新アメリカ展示関連 みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 236 回講演「装いとアイデンティティ・環境—アメリカ中西部ドイツ系移民の暮らし」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	
14 日(土)	14:00-16:00	第 337 回「子供の博物館の誕生」	国立歴史民俗博物館
14 日(土)	時間未定	新アメリカ展示関連 みんなく映画会／みんなくワールドシネマ「今夜、列車は走る」	国立民族学博物館 講堂
15 日(日)	14:30-15:30	新アメリカ展示関連 みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 237 回講演「世界を変えた栽培植物」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	
15 日(日)	時間未定	宇宙学校・せたがや	中町ふれあいホール 主催: JAXA
18 日(水)	18:30-19:45	平成 23 年度 国立情報学研究所 市民講座 第 7 回「コンピュータで言葉を理解する—言葉の意味を処理するとは？」	学術総合センター
		http://www.nii.ac.jp/shimin/	
18 日(水) -20 日(金)	18 日 10:00-17:30	平成 23 年度日本古典籍講習会	18 日・19 日 国文学研究資料館 大会 議室 20 日 国立国会図書館東京本館 研修室
	19 日 9:30-17:30		
20 日 9:55-16:45			
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/seminar/			
21 日(土)	13:00-17:00	歴博フォーラム「新春たつ」	ヤクルトホール
21 日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	新アメリカ展示関連 第 404 回みんなくゼミナール「アメリカ南西部先住民の宝飾品」	国立民族学博物館 講堂
21 日(土)		シンポジウム「福祉と開発の人類学:ひろがる包摂空間とライフコース」	国立民族学博物館 第 4 セミナー室
22 日(日)	14:30-15:30	新アメリカ展示関連 みんなくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 238 回講演「チュルカナスのやきもの」	国立民族学博物館
		http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html	
28 日(土)	13:30-15:30	くらしの植物苑観察会「祝いと厄除けの植物たち」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑

28日(土)	時間未定	宇宙学校・あさくち	浅口市健康福祉センター 主催:JAXA
29日(日)	14:30-15:30	新アメリカ展示関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第239回講演「アステカの 暦」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/30th/salon.html		
29日(日)	時間未定	宇宙学校・ひめじ	姫路科学館 講義室 主催:JAXA

【教員の受賞情報等】

生命科学研究科

遺伝学専攻

○平田普三 准教授

日本生化学会奨励賞 受賞

基礎生物学専攻

○井口泰泉 教授

日本動物学会賞 受賞

○檜山武史 助教

日本神経科学学会奨励賞 受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター第 42 号をお届けします。

月があらたまり 11 月の声を聞くと、葉山の木立にもちらほらと紅葉がはじまり、秋の訪れを告げています。

さて、本号では 10 月入学式の模様が冒頭に掲載されています。この 9 月末には修了生を送り出したところですが、このたび 32 名の新入生を迎えました。また、入学式の翌日には、鎌倉を訪れての日本文化研修コースが行われ、幸い天気にも恵まれたようです。

これからの季節、入学後の勉学・研究をスタートさせるには絶好の時期でもあり、今後の学生生活が実り多いものであることを願っております。

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力お願いします。

発行 2011 年 11 月 9 日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

総務課広報係（担当）

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542

E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2011 SOKENDAI